

第10回 大分銀行 経営説明会



地域をみつめ 未来をみつめ

大分銀行

| | |
|-----------------------|----|
| I. プロフィール | 2 |
| II. 平成23年3月期決算の状況 | 4 |
| III. 「中期経営計画2011」について | 10 |
| IV. CSRへの取組みについて | 16 |
| V. 配当・株価の状況について | 18 |

I. プロフィール

1. 本店：大分市府内町3丁目4番1号

2. 創立：明治26年2月1日

3. 資本金：195億98百万円

4. 従業員数：1,846名 (嘱託・出向含む)

5. 店舗数：103カ店

6. 預金等残高：2兆4,918億円

7. 貸出金残高：1兆6,863億円

I. プロフィール・役員紹介



会長:小倉 義人
(代表取締役)



頭取:姫野 昌治
(代表取締役)



専務:小金丸 重成
(代表取締役)



常務:三浦 洋一



常務:鈴木 崇之



常務:高原 一誠

<取締役>

| | |
|--------|-------|
| 事務統括部長 | 清水 進英 |
| 与信管理部長 | 渡部 智弘 |
| 本店営業部長 | 衛藤 秀樹 |

<監査役>

| | |
|--------|--------|
| 常勤監査役 | 中村 光政 |
| 常勤監査役 | 後藤 富一郎 |
| 非常勤監査役 | 河野 浩 |
| 非常勤監査役 | 西 太一郎 |
| 非常勤監査役 | 小島 庸匡 |

<執行役員>

| | |
|--------|-------|
| 小倉支店長 | 広瀬 亨 |
| 人事部長 | 岩田 伸彦 |
| 東京支店長 | 永木 伸一 |
| 総合企画部長 | 児玉 雅紀 |
| 別府支店長 | 徳永 淳一 |
| 中津支店長 | 平山 義雄 |

Ⅱ.平成23年3月期決算の状況

1 平成23年3月期損益概況(単体)

2 預金・貸出金の状況

3 自己資本の状況

4 不良債権の保全状況

5 格付け機関からの評価



1.平成23年3月期損益概況(単体)

○経常収益……………492億円(前期比 ▲26億円)

(一般企業の売上高に相当)

○業務純益……………127億円(前期比 ▲6億円)

(一般企業の営業利益に相当)

○コア業務純益……………127億円(前期比 ▲9億円)

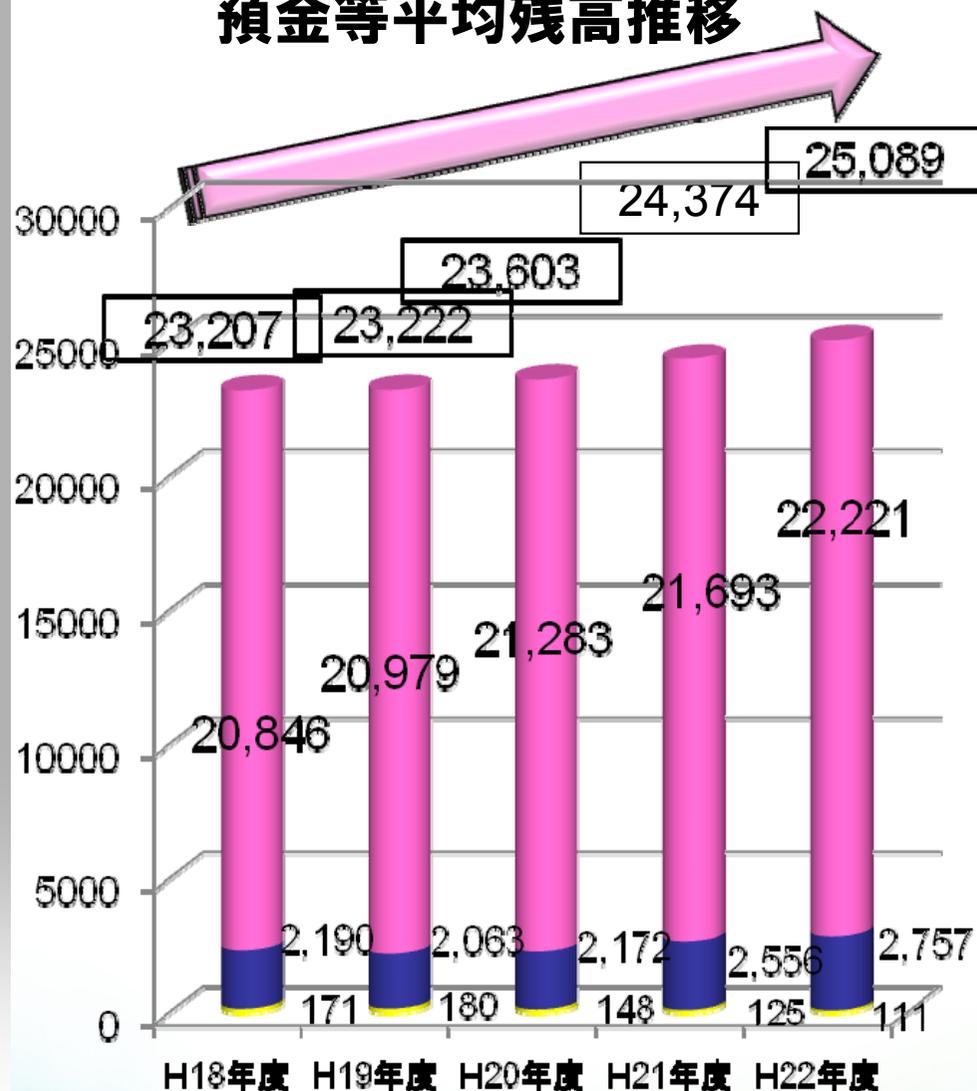
○経常利益…………… 104億円(前期比 +14億円)

○当期純利益…………… 56億円(前期比 +8億円)

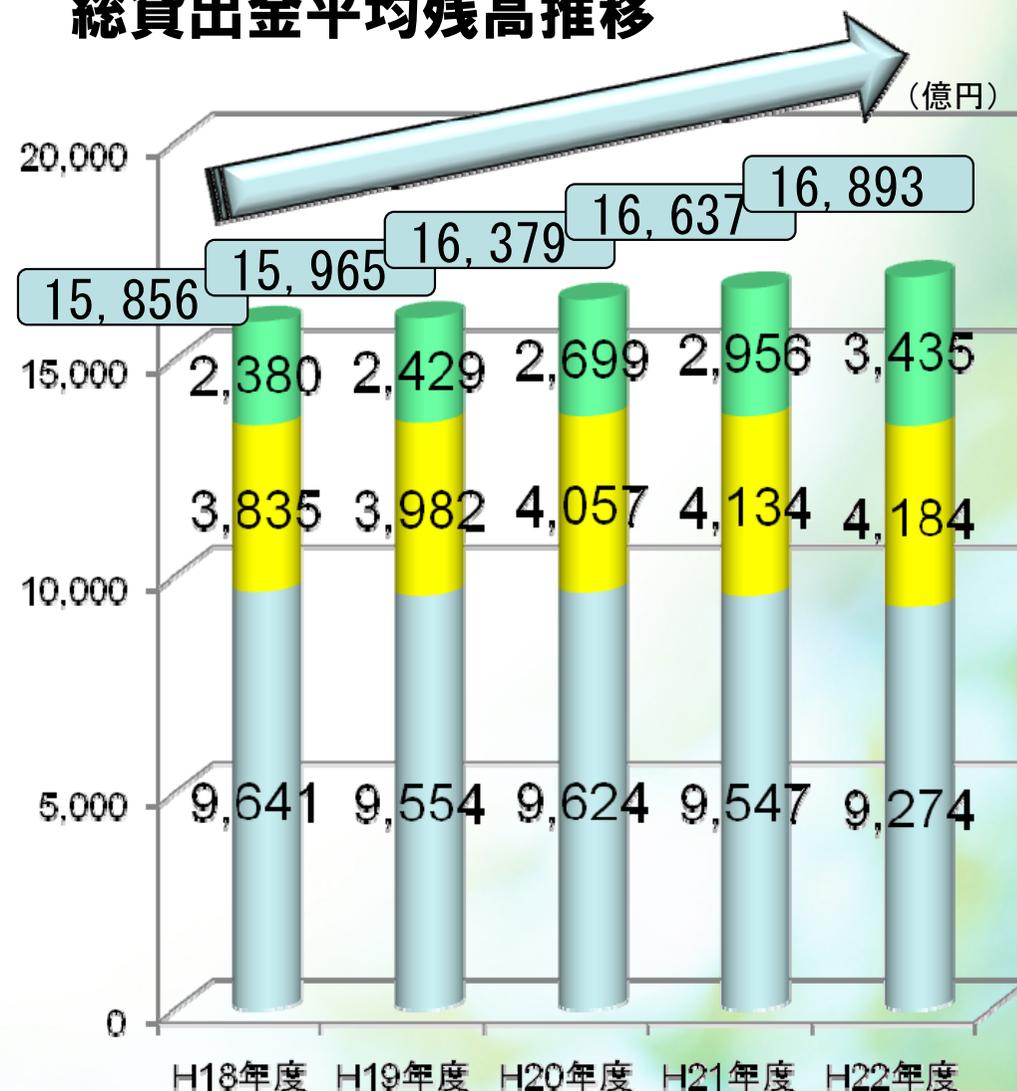
2. 預金・貸出金の状況

預金・貸出金ともに順調に増加 預金増加年率:2.93%、貸出金増加年率:1.54%

預金等平均残高推移



総貸出金平均残高推移



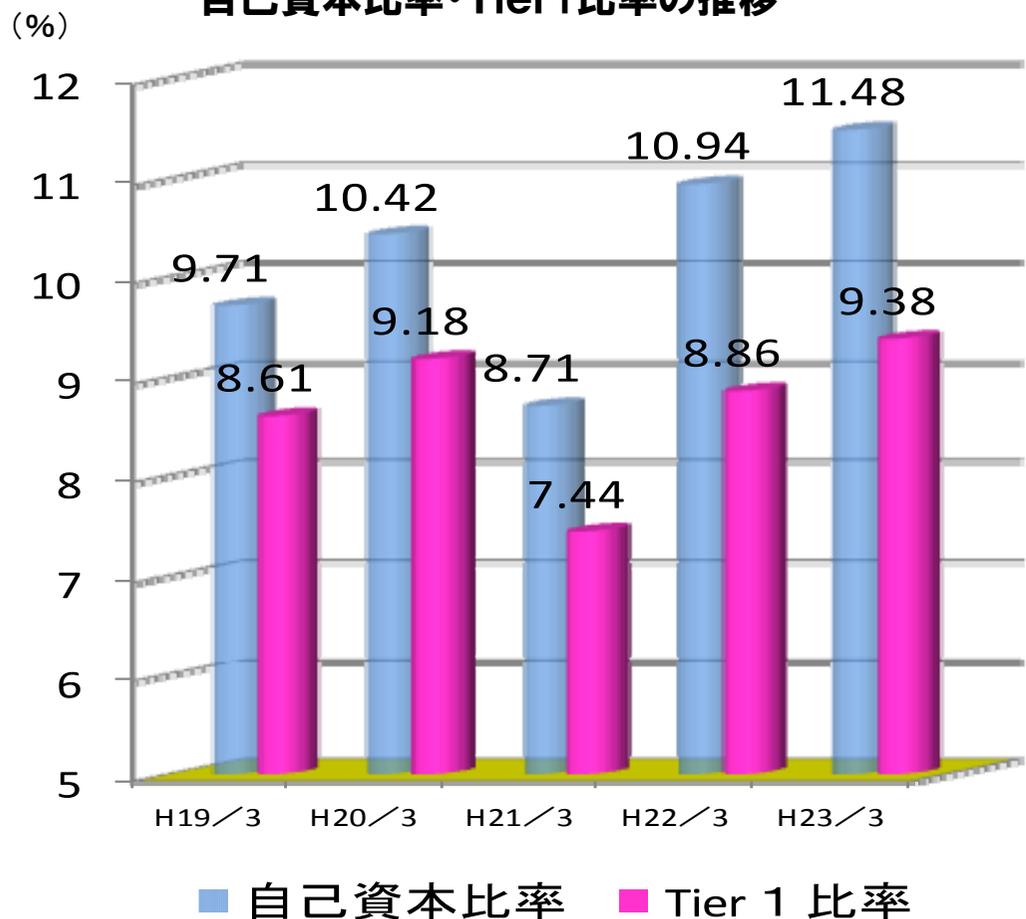
■ 金融預金等 ■ 公共預金等 ■ 一般預金等

■ 事業性 ■ 個人ローン ■ 公共

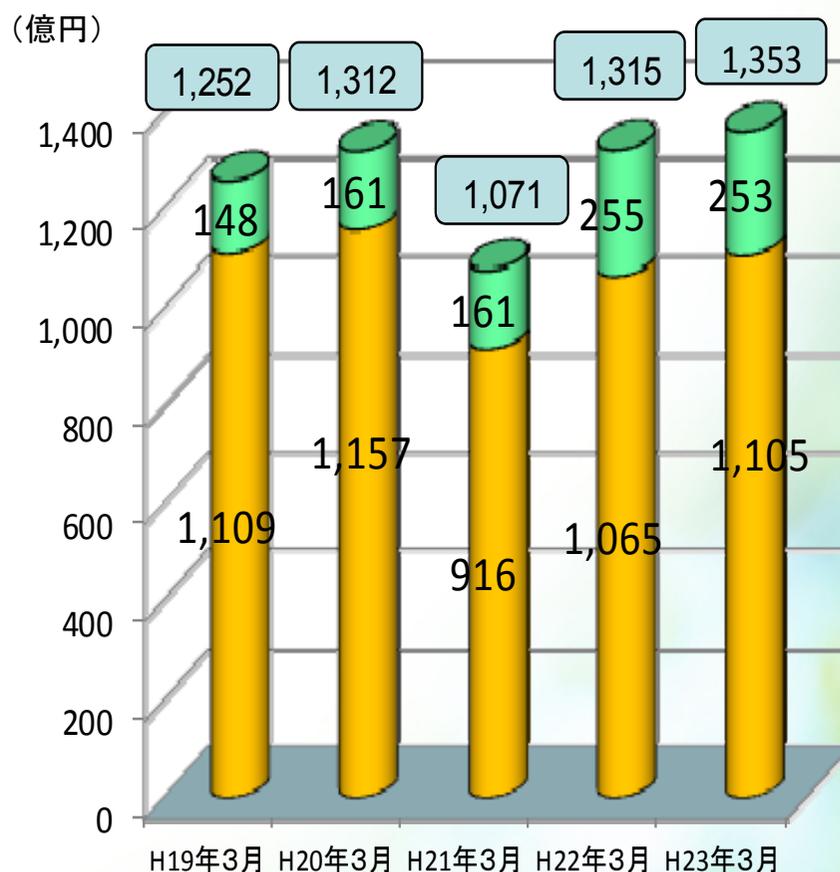
3. 自己資本の状況

自己資本は着実に積み上げられ、自己資本比率は12%台(連結)に！！

自己資本比率・Tier1比率の推移



自己資本額の推移



* 連結自己資本比率

H22/3 : 11.49% ⇒ H23/3 : 12.15%

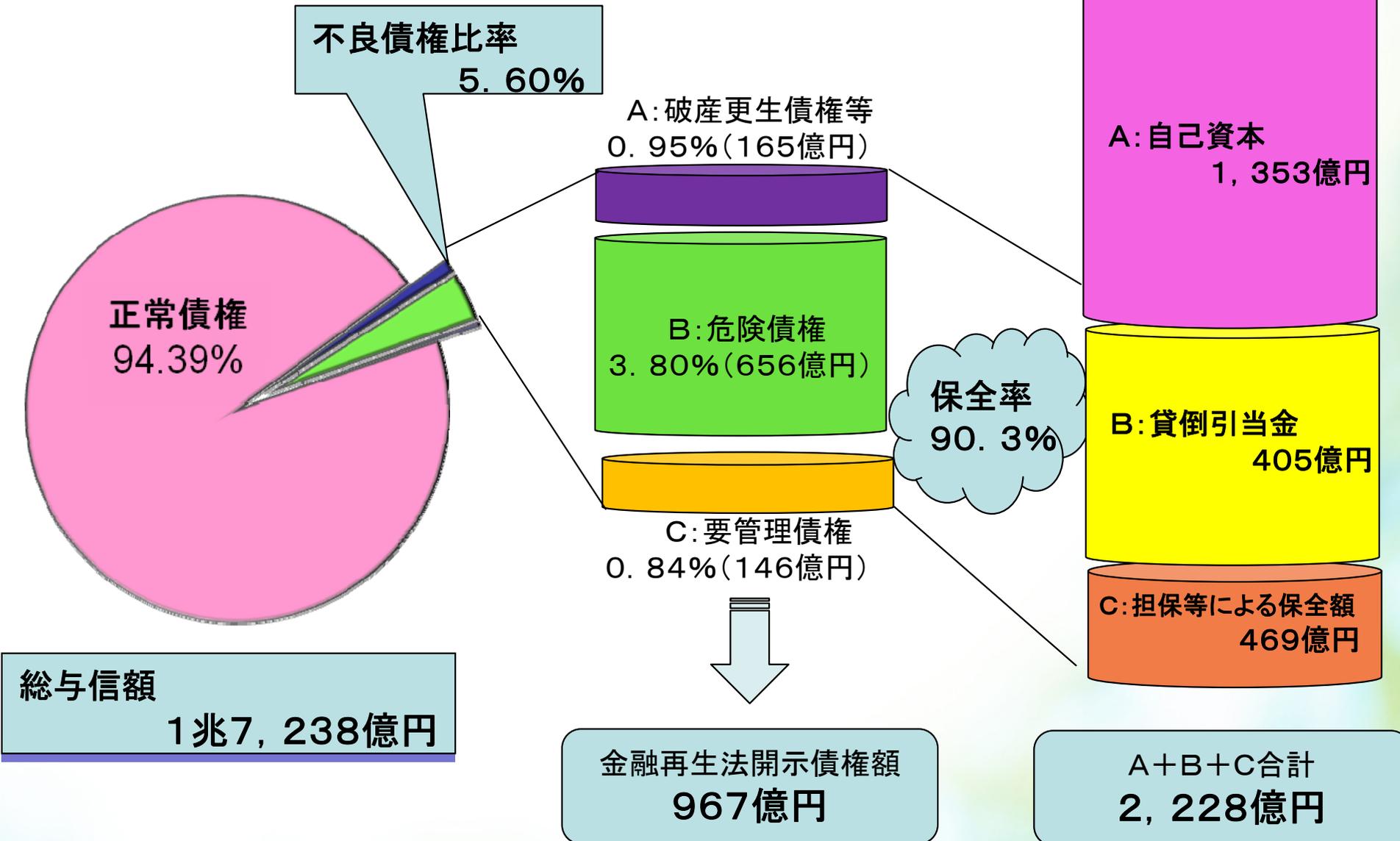
* 連結Tier1比率

H22/3 : 9.53% ⇒ H23/3 : 10.15%

■ Tier 1 ■ Tier 2

4. 不良債権の保全状況

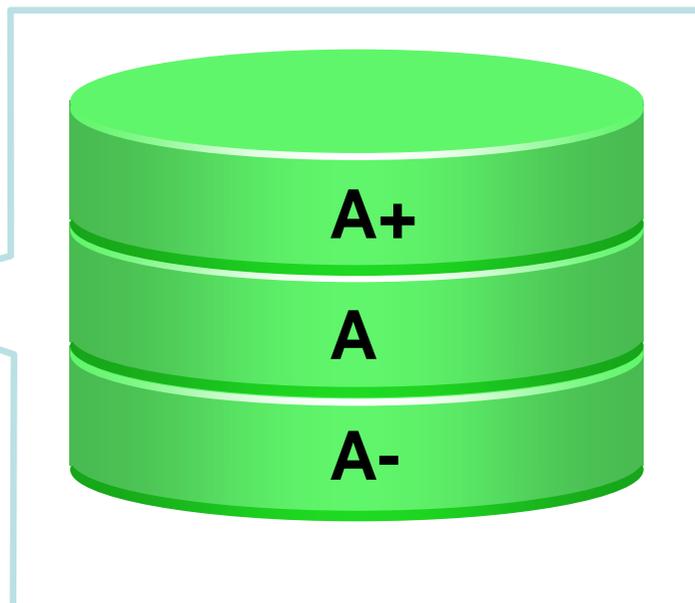
不良債権比率は他行比高いが、担保や引当金で十分に保全されています。



経営改善支援による不良債権の減少 ⇒⇒ 収益増加要因

5. 格付け機関からの評価

| |
|-----|
| AAA |
| AA |
| A |
| BBB |
| BB |
| B |
| CCC |
| CC |
| C |
| D |



当行 A+

A+を継続取得。
安全性・健全性が高く評価されております。

「A+」の格付けランクは
Aを3段階にランク付けした中での最上位。

Ⅲ.「中期経営計画2011」について

変革への挑戦 ～大分銀行はお客さまとの絆を強めます～

平成23年4月1日 ～ 平成26年3月31日（3年間）

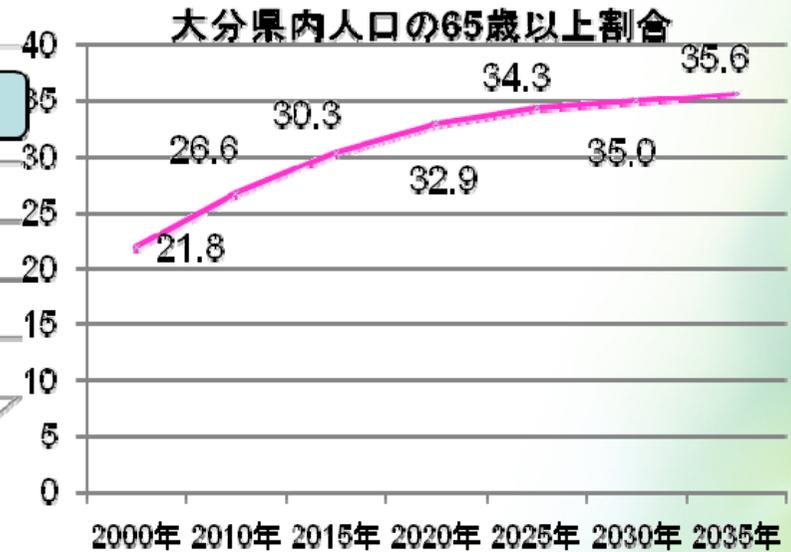
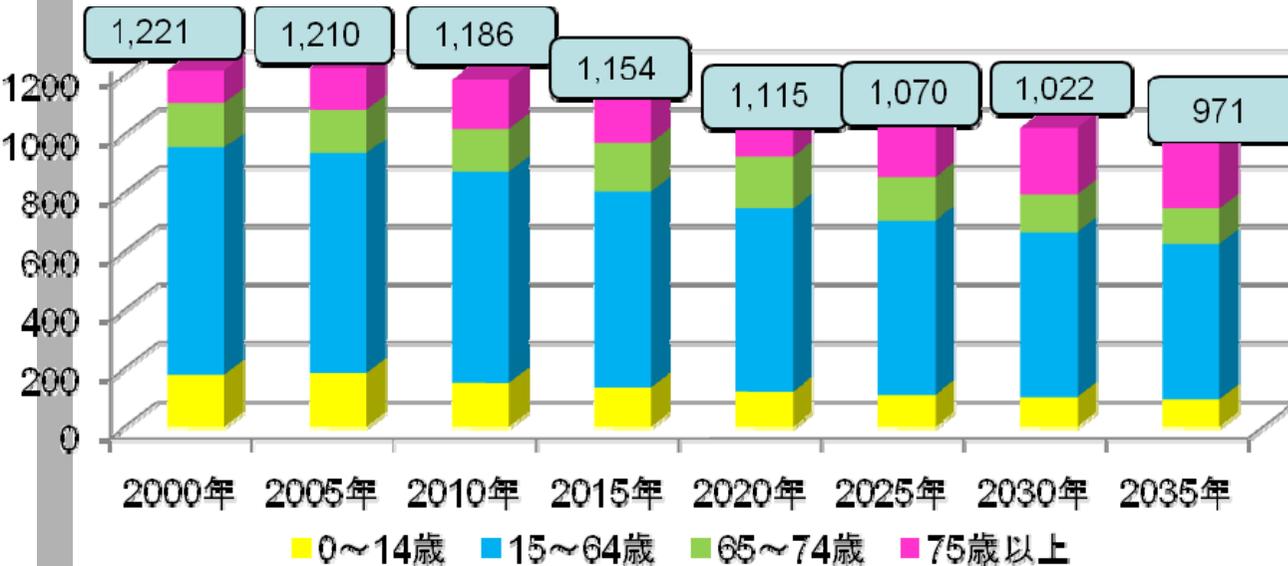
- 1 地域の現状と将来予想
- 2 「中期経営計画2011」の概要
- 3 地域密着型金融について
- 4 今期(平成24年3月期)の業績予想



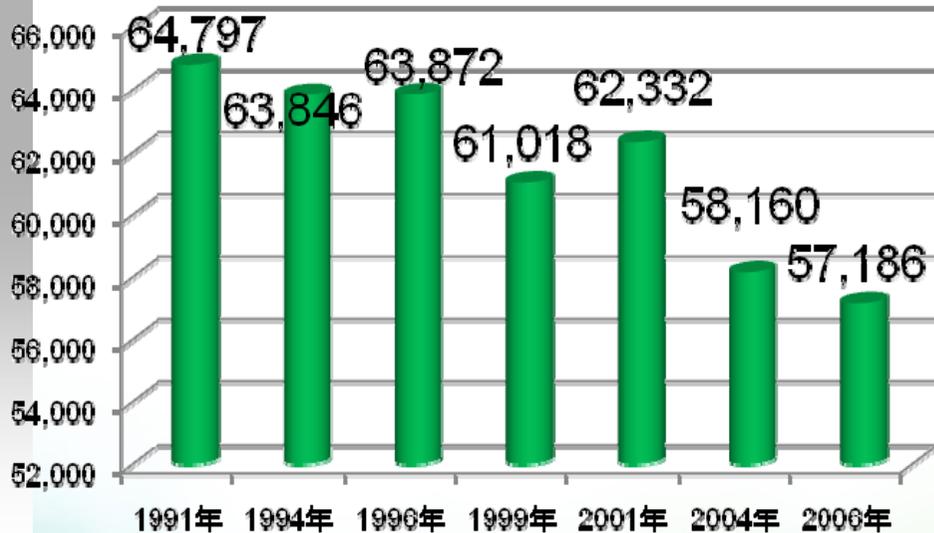
1.地域(地元)の現状と将来予想

大分県の将来人口推移

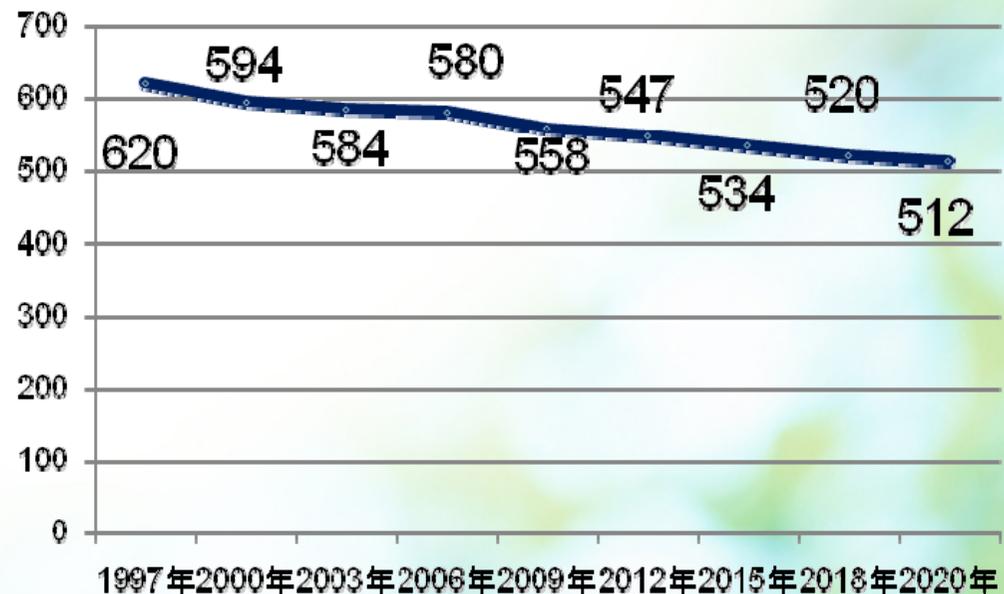
厚生労働省「人口動態統計」国立保障・人口問題研究所「人口統計資料集」参照



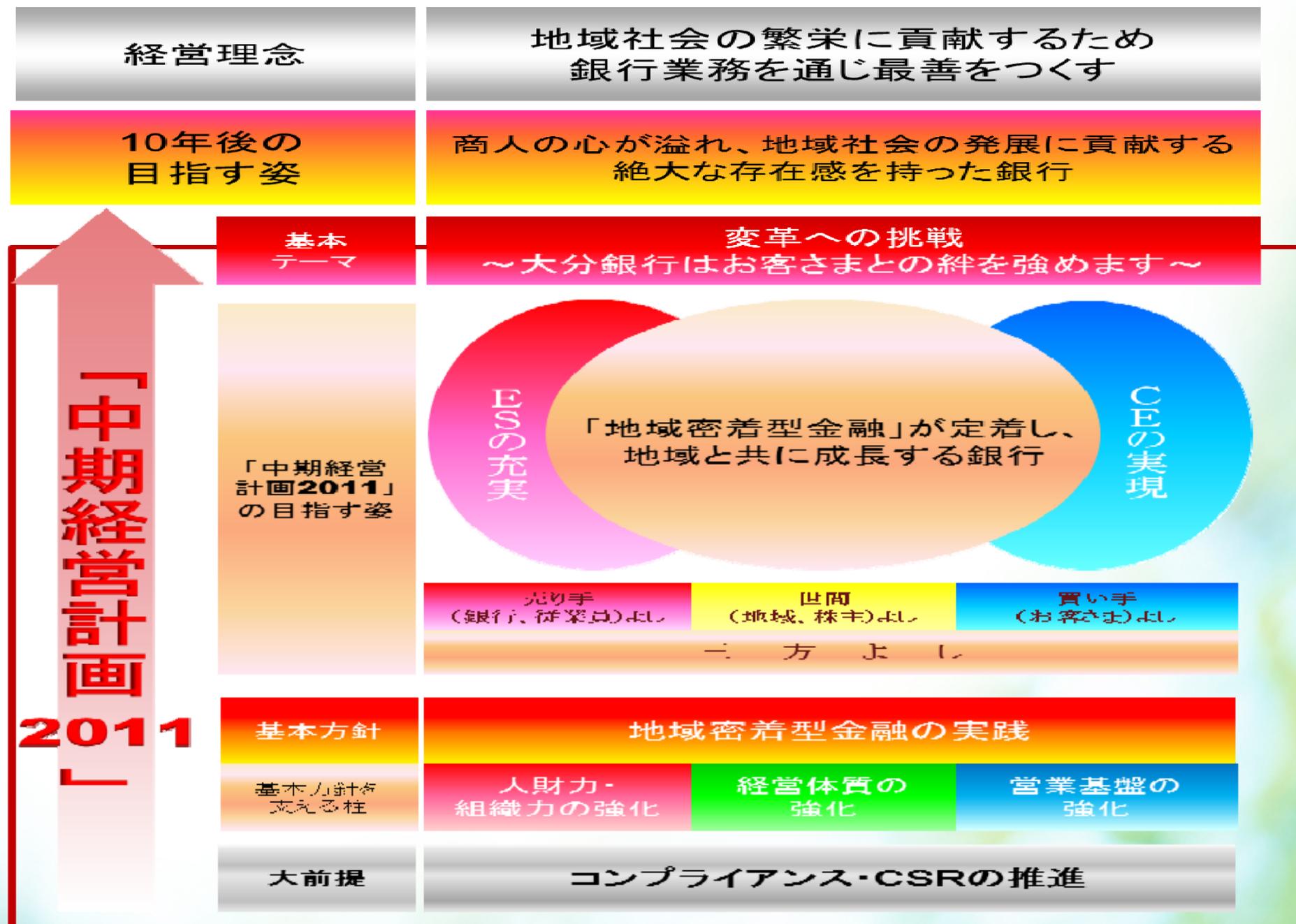
大分県内事業所数



大分県内就労者人口者数の見通し



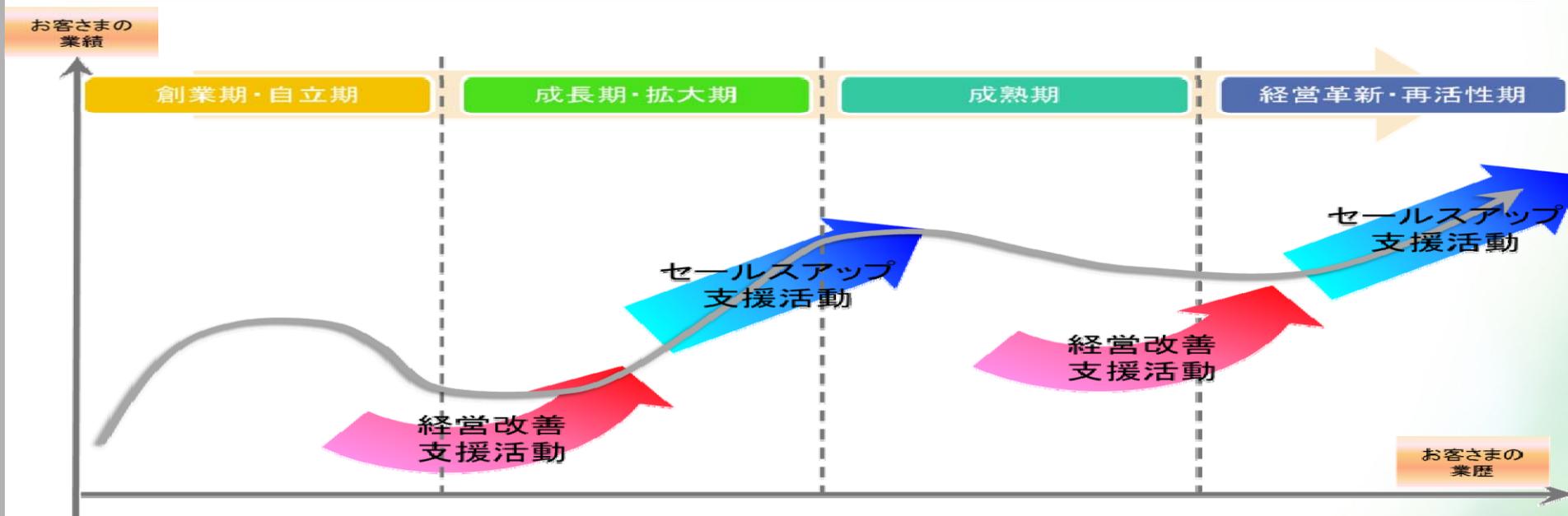
2.「中期経営計画2011」の概要



「中期経営計画
2011」

3.地域密着型金融について

良い時も悪い時もお客さまの事業を応援し、永続的な取引関係の構築を実践してまいります



セールスアップ支援活動 : 中小企業の成長支援策

経営改善支援活動 : 「企業サポートグループ」

- (1) H22年4月新設「ビジネス支援チーム」: 専担者12名
- (2) 個別商談件数627件(うち商談成立件数: 97件)
- (3) 商談会の開催
 - ① 商社との共催「食の商談会」実施 : 15社参加
 - ② 健康関連食品・雑貨企業との商談会: 15社参加
 - ③ 大手雑貨販売店との商談会: 13社参加
 - ④ 大手百貨店2社との商談会: 14社参加
 - ⑤ 製造業16社との商談会: 56社参加

- (1) 活動内容: 専担者7名
 - ① 経営もしくは事業運営上の問題点の共有化
 - ② 問題点の解決策提案や比較優位にある点について強化を図るための具体的なスキーム策定支援
 - ③ 経営改善計画の策定支援
 - ④ コンサルタント等外部専門家の紹介
 - ⑤ 大分ベンチャーキャピタル(株)と連携し、経営改善計画策定支援・モニタリングの実施

3.地域密着型金融について

「大分銀行と取引してよかった」と思われる対応を、全員で実施してまいります。
お客さまの真のニーズに対し、時間とコストをかけて真摯に取り組めます。



当行は、地域と共存共栄し、ともに持続と成長していくために、全員が継続して取り組みます。

4. 今期(平成24年3月期)の業績予想

- 経常収益…………… 474億円 (前年同期比 ▲18億円)
(一般企業の売上高に相当)
- 業務純益…………… 83億円 (前年同期比 ▲44億円)
(一般企業の営業利益に相当)
- コア業務純益…………… 87億円 (前年同期比 ▲40億円)
- 経常利益…………… 61億円 (前年同期比 ▲43億円)
- 当期純利益…………… 40億円 (前期比 ▲16億円)

減収・減益予想ではあるが、最低ラインと考え収益性向上に努めます

IV. CSRへの取組みについて

1 お客様・地域・環境とともに



1.お客さま・地域・環境とともに

サービス・ケア・アテンダントの育成



お客さまに接する接客能力向上を図るため、「サービス・ケア・アテンダント」の検定試験を導入しています。
多くのお客さまに安心して当行をご利用いただけるよう努めています。
*現在58名、29カ店に配置しています。



だいぎんスペシャルサンクスデー



「べつだいウォーク2011」への参加



各種お祭りへの参加



ウェンズディコンサートの開催



やまざくら杯の開催



新築店舗での太陽光発電設備

* 詳細については、別添の「CSRインフォメーション」をご参照ください

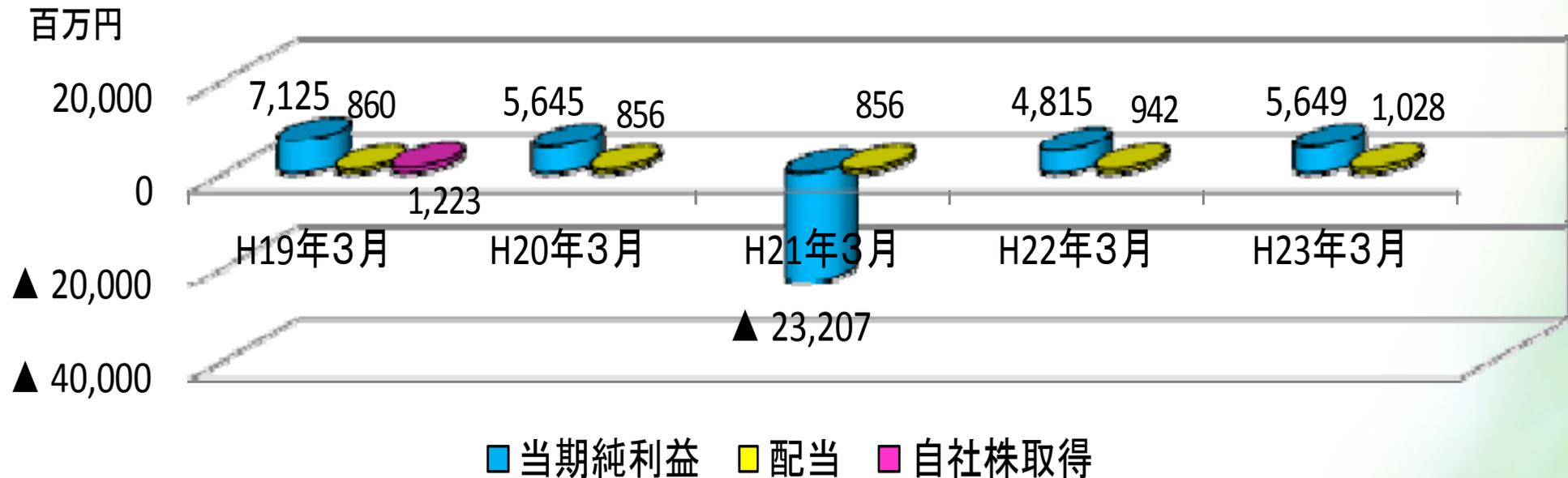
V. 配当・株価の状況について

1 配当の状況について

2 株価の状況について



1. 配当の状況について



当行の配当政策は、安定配当を継続実施していくことを基本方針としています

株主還元率の推移

| 19年3月期 | 20年3月期 | 21年3月期 | 22年3月期 | 23年3月期 |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 29.2% | 15.2% | ▲3.7% | 19.5% | 18.2% |

* 当行は従業員福利厚生の一環として、ESOP信託をH22/11に導入。

H23年3月末 ESOP信託取得株式:766百万円は会計処理上、自社株として計上されますが、株主還元率には加味しておりません。

2. 株価の状況について

| 銀行名 | H22.3.31 株価(円) | H23.3.31 株価(円) | 変動率 (%) | BPS (円) | PBR (倍) | PER (倍) | EPS (円) |
|--------------|-------------------|-------------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 当行 | 344 | 282 | ▲18.02 | 777.35 | 0.36 | 8.0 | 35.27 |
| ふくおかFG | 397 | 346 | ▲12.85 | 658.29 | 0.53 | 11.6 | 29.94 |
| 西日本シティ 銀行 | 276 | 239 | ▲13.41 | 406.33 | 0.59 | 3.57 | 66.98 |
| 鹿児島銀行 | 657 | 563 | ▲14.31 | 1149.63 | 0.49 | 16.6 | 33.98 |
| 肥後銀行 | 520 | 464 | ▲10.77 | 975.11 | 0.48 | 10.1 | 46.01 |
| 宮崎銀行 | 283 | 199 | ▲29.68 | 519.2 | 0.38 | 5.3 | 37.85 |
| 佐賀銀行 | 268 | 234 | ▲12.69 | 536.2 | 0.44 | 14.7 | 15.87 |
| 十八銀行 | 281 | 231 | ▲17.79 | 663.22 | 0.35 | 6.0 | 38.71 |

当行は、BPS(1株当たり純資産額)は他行比高く、PBR(株価純資産倍率)は低い状況です。今後も地域の発展に貢献し、安定した収益を計上することで株価向上を目指します。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであります。
将来の業績は、経営環境の変化等により、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

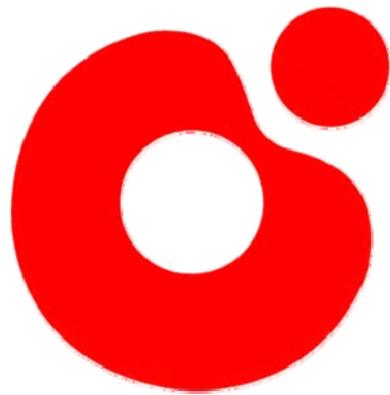
株式会社大分銀行 総合企画部 広報CSRグループ

担当：小野・幸

TEL：097-538-7617 FAX：097-538-7620

ホームページアドレス：<http://www.oitabank.co.jp/>

以上



地域をみつめ 未来をみつめ

大分銀行